

さつませんだい女性の活躍応援事業【薩摩川内市】

地域の実情と課題

平成26年12月に本市が実施した市民意識調査では男女の地位の平等感について63%が男性が優遇と回答しており、2年前の調査と同率であり固定的性別役割分担意識の解消が求められている。本市各種審議会等委員への女性登用率は、ここ数年22%代で横ばい状態である。地域活動を実質支えているのは多くは女性の力であるが、政策・方針決定過程への参画が進んでいない現状がある。

事業の特徴

- 多様な主体と協働しての男女共同参画フォーラムの開催
 - ・基調講演「ダイバーシティと女性の活躍推進」
 - ・2分科会の実施「ダイアログカフェ」「女性の活躍を応援しよう」
- 女性チャレンジ委員会活動による女性活躍推進のための支援体制の構築
 - ・エンパワメント研修による女性リーダーの育成、活動支援
 - ・女性のネットワーク構築

事業の効果

ダイバーシティに対する認知度の高まりを感じている。今まで、男女共同参画の視点からは中々アクセスできていなかった雇用の場への積極的な啓発活動ができた。

地域コミュニティへの女性参画が進むことは、あらゆる分野へその効果が波及し社会全体で女性の活躍を応援する気運が高まるとの期待から、当該事業を進めてきた。エンパワメント研修により人材の育成が図られ、地域コミュニティへの参画や審議会等委員への登用が進んだ。

目的・目標

女性が地域活動へ参画しやすい環境を整えるための継続的な支援を行う。また、社会全体での女性の活躍を応援する気運を醸成し女性の登用促進に向けた取り組みを推進する。

【数値目標】

各種審議会等委員への女性登用率 平成32年度30%
平成28年2月1日現在で25.3%、今後の伸びも十分予想できる。

連携団体

- ・薩摩川内市地区コミュニティ協議会連絡会
- ・川内商工会議所 ・薩摩川内市商工会
- ・薩摩川内市企業連携協議会
- ・薩摩川内市女性団体連絡協議会
- ・薩摩川内市地域女性団体連絡協議会
- ・薩摩川内市生涯学習推進本部
- ・南日本新聞社 ・FMさつませんだい

今後の課題

零細事業所の多い本市では、経営者、従業員とも女性の活躍推進に対する当事者意識が低いのが現状である。市内事業所の実態把握と積極的な情報提供を確実にやっていく必要がある。また、地域や職場におけるダイバーシティの推進のため、当該取組の継続実施と実態に即応する施策について調査・研究し取組を進めていく必要がある。

事業の概要

○多様な主体による連携体制の構築

【交付金事業】

・男女共同参画フォーラムの開催

日時 7月3日(土) 13:30～16:30

場所 薩摩川内市国際交流センター

参加者 約300人

内容 基調講演「ダイバーシティと女性の活躍推進」

講師 渥美由喜氏

2分科会の実施 「ダイアログカフェ」

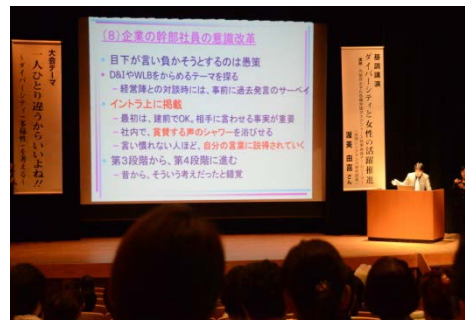
「女性の活躍を応援しよう」

【交付金事業対象外】

・企業アンケートの実施 (調査基準日平成27年9月1日)

調査期間 9月18日～10月16日

回収率69.4%(75/108社)



(左) 基調講演



(上) 第2分科会



(左) 第1分科会

○女性活躍推進のための支援体制の構築

・女性チャレンジ委員会委員のエンパワメント研修、ネットワーク構築

【交付金事業】

・第6期 (任期:平成27年4月1日～平成29年3月31日) 委員

(全7回開催)

活躍したい女性の掘り起こしから、学び直し、キャリア形成、活動への総合的支援を実施

【交付金事業対象外】

・第5期 (任期:平成25年4月1日～平成27年3月31日) 委員

(全3回開催)



女性チャレンジ委員会エンパワメント研修

